



平成26年3月期決算説明会資料

平成26年5月23日

安藤ハザマ



Ⅰ. 平成26年3月期 決算の概要



●連結売上高 3,712億円(+4.6%)

個別完成工事高が増加(+4.3%)

●連結営業利益 120億円(+72.5%)

国内土木の採算性が高水準で推移、国内建築の採算性が改善

●個別受注高 3,337億円(+11.3%)

土木1,076億円(+19.6%)	}	国内での受注が堅調 海外建築の受注が順調
建築2,260億円(+7.7%)		

※%は平成25年5月15日発表の期初予想値との増減率

【連結】経営成績



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	※参考：平成 25 年 3 月期 (前期)		平成 26 年 3 月期 (当期)		
	ハザマ実績	安藤建設実績	期初予想①	実績②	差異②-①
売上高	197,899	182,337	355,000	371,216	+16,216
売上総利益	15,628	8,096	24,800	28,406	+3,606
販売費及び一般管理費	10,015	7,868	17,800	16,328	△1,471
営業利益	5,612	228	7,000	12,077	+5,077
経常利益又は経常損失	5,336	△542	5,400	11,258	+5,858
当期純利益又は当期純損失	2,293	△1,579	13,100	16,414	+3,314
受注高(個別)	186,950	147,820	300,000	333,759	+33,759

主な受注工事(下半期)



平成25年度 佐久間道路佐久間第2トンネル工事

発注者：国土交通省中部地方整備局
工期：平成26年3月～平成29年3月
工事場所：静岡県



完成イメージ

(仮称) エクシブ鳥羽別邸新築工事

発注者：リゾートトラスト株式会社
工期：平成25年12月～平成28年1月
工事場所：三重県



完成イメージ

ラオス小水力発電計画

発注者：ラオス人民民主共和国エネルギー鉱業省
工期：平成25年11月～平成27年2月
工事場所：ラオス



出典：JICA

主な完成工事(下半期)



さがみ縦貫愛川トンネル（その2）工事

発注者：国土交通省関東地方整備局
工期：平成22年2月～平成26年3月
工事場所：神奈川県



総合せき損センター新棟建築工事

発注者：独立行政法人労働者健康福祉機構
工期：平成23年3月～平成26年3月
工事場所：福岡県



東プレメキシコ工場新築工事

発注者：Topre Autoparts Mexico, S.A.de C.V.
工期：平成24年4月～平成25年9月
工事場所：メキシコ





II. 平成26年3月期決算の詳細



【個別】完成工事高・完成工事総利益

(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	※参考：平成 25 年 3 月期 (前期)		平成 26 年 3 月期 (当期)		
	ハザマ実績	安藤建設実績	期初予想①	実績②	差異②-①
完成工事高	179,382	147,530	332,000	346,129	+14,129
土木工事	91,060	9,420	105,000	110,109	+5,109
建築工事	88,321	138,110	227,000	236,019	+9,019

完成工事総利益 (完成工事総利益率)	13,893 (7.7%)	5,247 (3.6%)	22,300 (6.7%)	24,797 (7.2%)	+2,497 (+0.4P)
土木工事	10,698 (11.7%)	456 (4.8%)	10,200 (9.7%)	12,331 (11.2%)	+2,131 (+1.5P)
建築工事	3,195 (3.6%)	4,791 (3.5%)	12,100 (5.3%)	12,466 (5.3%)	+366 (Δ0.0P)

【個別】受注高



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	※参考：平成 25 年 3 月期 (前期)		平成 26 年 3 月期 (当期)		
	ハザマ実績	安藤建設実績	期初予想①	実績②	差異②-①
受 注 高	186,950	147,820	300,000	333,759	+33,759
土木工事	92,394	12,180	90,000	107,666	+17,666
国内	82,886	12,026	83,000	100,307	+17,307
海外	9,508	154	7,000	7,358	+358
建築工事	94,556	135,640	210,000	226,093	+16,093
国内	70,072	134,638	190,000	192,889	+2,889
海外	24,484	1,001	20,000	33,204	+13,204



【連結】貸借対照表

(単位：億円、単位未満切捨)

	前期末① 平成25年3月31日	当期末② 平成26年3月31日	増減②-①
流動資産	1,086	2,059	+973
固定資産	332	546	+214
資産合計	1,418	2,606	+1,187
流動負債	954	1,784	+830
固定負債	136	278	+142
負債合計	1,090	2,062	+972
純資産	328	543	+215
負債・純資産合計	1,418	2,606	+1,187

合併に伴う受入分 (+843)

合併に伴う受入分 (+318)

合併に伴う受入分 (+832)

合併に伴う受入分 (+135)

取得の対価 (+91)
利益剰余金の増加 (+159)

合併に伴う受入分 (+242)

※前期末の数値は、合併前のハザマのもの

有利子負債 (億円)	145	394	+249
D/Eレシオ* (倍)	0.44	0.73	+0.29
自己資本比率 (%)	23.1	20.6	△2.5

※D/Eレシオ：有利子負債／純資産合計



Ⅲ. 平成27年3月期の業績見通し



●土木事業：受注力の強化

- ① 総合評価案件、エネルギー・インフラ・環境工事に注力
- ② 社会インフラの補修・更新への取り組み推進

●建築事業：収益力の向上

- ① 施工体制確保に向けた取り組みの強化
- ② 採算性・品質・安全管理の徹底

●海外事業：事業安定化の推進

- ① 採算性・生産性・リスク等の十分な管理
- ② 得意分野・得意地域に注力

【連結】今期業績予想



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	平成 26 年 3 月期		平成 27 年 3 月期	
	期初予想	実績①	期初予想②	前期比②-①
売 上 高	355,000	371,216	361,000	△10,216
売 上 総 利 益	24,800	28,406	29,700	+1,293
販売費及び一般管理費	17,800	16,328	17,600	+1,271
営 業 利 益	7,000	12,077	12,100	+22
経 常 利 益	5,400	11,258	10,900	△358
当 期 純 利 益 ※	13,100	16,414	6,400	△10,014

※平成26年3月期の当期純利益には、合併に伴う「負ののれん発生益」(実績 100.8億円)を含む。

受 注 高 (個 別)	300,000	333,759	345,000	+11,240
-------------	---------	---------	---------	---------

【個別】完成工事高・完成工事総利益予想



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	平成 26 年 3 月期		平成 27 年 3 月期	
	期初予想	実績①	期初予想②	前期比②-①
完成工事高	332,000	346,129	340,000	△6,129
土木工事	105,000	110,109	110,000	△109
建築工事	227,000	236,019	230,000	△6,019

完成工事総利益 (完成工事総利益率)	22,300 (6.7%)	24,797 (7.2%)	26,900 (7.9%)	+2,102 (+0.7P)
土木工事	10,200 (9.7%)	12,331 (11.2%)	12,000 (10.9%)	△331 (△0.3P)
建築工事	12,100 (5.3%)	12,466 (5.3%)	14,900 (6.5%)	+2,433 (+1.2P)

【個別】受注高予想



(単位：百万円、単位未満切捨)

項 目	平成 26 年 3 月期		平成 27 年 3 月期	
	期初予想	実績①	期初予想②	差異②-①
受 注 高	300,000	333,759	345,000	+11,240
土木工事	90,000	107,666	125,000	+17,333
国内	83,000	100,307	118,000	+17,692
海外	7,000	7,358	7,000	△358
建築工事	210,000	226,093	220,000	△6,093
国内	190,000	192,889	193,000	+110
海外	20,000	33,204	27,000	△6,204



当期および今期の配当(1株あたり)

	年間配当金			
	中間配当	期末配当	合計	配当性向 (連結)
平成26年3月期	円 0	円 5 (普通3 + 記念2)	円 5	% ※ 5.2
平成27年3月期	円 3	円 4	円 7	% 20.2

※「負ののれん発生益」100億円を含む当期純利益により算出。含まない場合は13.5%。



本資料はIRのためのスライド集であり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は株式会社 安藤・間の事業及び業界動向についての株式会社 安藤・間による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性を含んでおります。